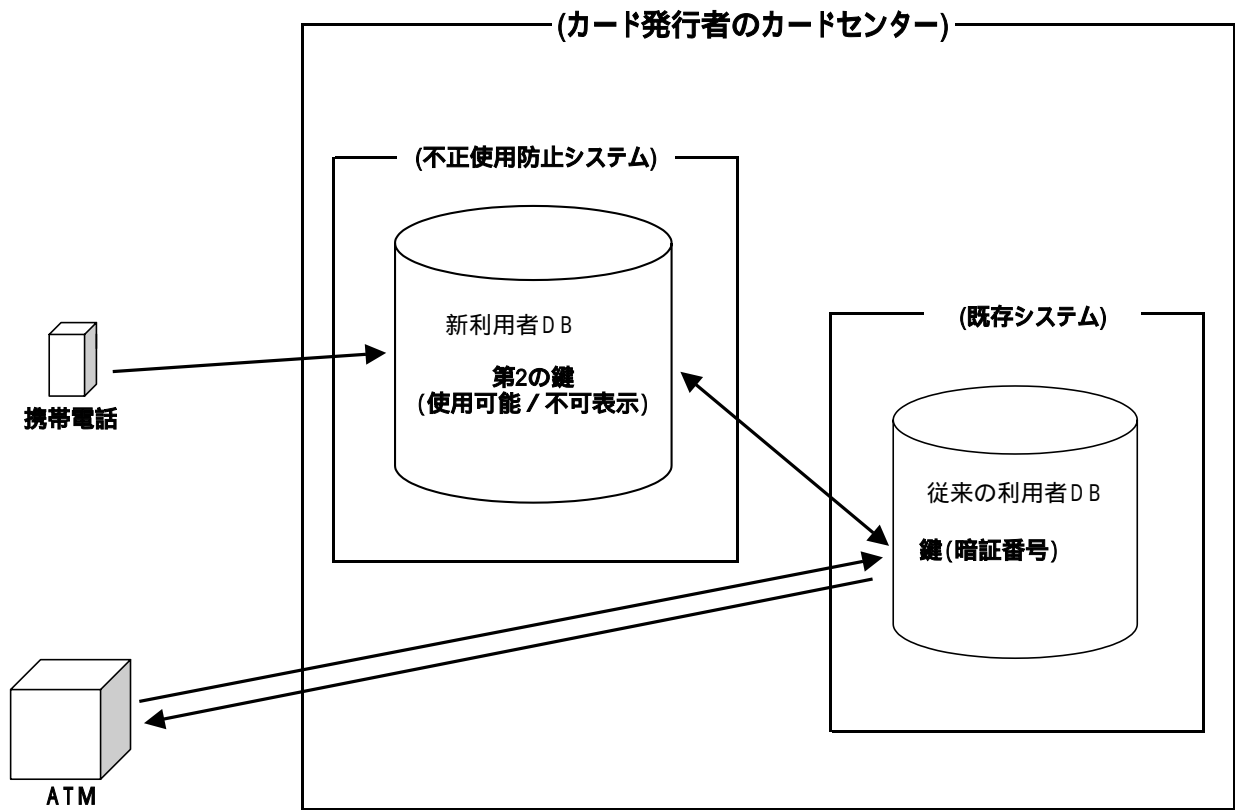


キャッシュカードの不正使用防止システムの動作概要



不正使用防止システムの新利用者DBに利用者ID、パスワード、カード番号等を登録する。
登録カードの使用ステータス(第2の鍵)を通常は使用不可にしておく。

カード利用時、不正使用防止システムに携帯電話等で接続し、個人認証を得て、
登録カードの使用ステータスを使用可能に変更する。

ATMから預金の払出しを要求する。

既存システムは、従来の鍵(暗証番号)でカードの使用可否を判断する。

更に、不正使用防止システムの第2の鍵(使用可能/不可表示)でカードの使用可否を判断する。
その結果(使用可能状態)、使用可能と判断する。

の多重チェックの結果でATMから預金の払出しを許可する。
カード利用後、登録カードの使用ステータスを使用不可に変更する。